

落合かつひろ

これまでの主な取り組み



No.09

平成23年〈2011年〉4月～令和4年〈2022年〉12月

未来に向けたまちづくり

◆中心市街地

- ・平成31年4月、崇善公民館、ひらつか市民活動センターがオープンしました。
- ・令和元年5月、駅ビル・ラスカ内に市民窓口センターを移設。令和4年7月には、ラスカ内に参議院議員選挙の期日前投票所を7日間開設し、期日前投票全体の約25%となる、8,232人が利用しました。
- ・令和3年3月～7月、見附台周辺地区にスーパーや飲食店、コンビニエンスストアなどが順次開業しました。
- ・令和4年3月、ひらしん平塚文化芸術ホールが開館。休日における大ホールの予約は、ほぼ100%で推移しています。またホール周辺の東海道本通り線は、景観整備により歩道橋を撤去し、北側歩道を整備するなど、歩行者に配慮したまちづくりを進めています。
- ・令和4年4月、ラスカ内のエレベーターが始発から終電まで利用可能となり、令和4年7月には、平塚駅北口に下りエスカレーターを設置し、利用者の利便性を向上させました。なお、駅西口エレベーターは、北側は平成25年3月、南側は同年10月に完成しています。
- ・平塚駅南口に駐輪場を増設し、シェアサイクルを導入しました。
- ・市制施行90周年記念・第70回湘南ひらつか七夕まつりについて、コロナ対策を徹底して開催し、3日間で80万人が来場しました。

市民の皆さんの安心・安全を第一に考え、取り組んできた成果を2月まで、毎週火曜日に紹介していきます。

発行：令和4年12月13日